

授業科目	精神医学特論		担当教員	小林 隆児	
展開方法	講義	単位数	2単位 選択	開設時期	前期（集中）
【授業目標】					
<p>人間のこころの育ちでは、生誕後の数年間の親子関係の中での体験が決定的に重要なものとなる。そこで子どもはどのような体験をしながら、こころが育まれていくのかを考えるとともに、その後の生涯発達過程で周囲の環境の変化に応じて、子どもはどのように対処し適応しながら生きていくか。そのようなことを考えながら、生涯発達過程で起こる心の病について解説していく。</p>					
【授業方法】					
<p>供覧したビデオを素材に学生と議論しながら講義を進めていく。学生の理解度に応じて進め方を工夫する。</p>					
【授業計画】					
<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション 2. 私たちは「こころ」をどのようなものとして捉えているか 3. 「こころ」はどのようにして育まれるか 4. 乳幼児は親子関係の中でどのような体験をしているか 5. 乳幼児期の親子関係を考える（その1）乳児期について 6. 乳幼児期の親子関係を考える（その2）幼児期早期について 7. 乳幼児期の親子関係を考える（その3）幼児期後期について 8. 乳幼児期の親子関係を考える（その4）関係がうまくいかないのはなぜか 9. 乳幼児期の親子関係を考える（その5）虐待はなぜ生まれるか 10. 学童期のこころのそだち 11. 前思春期のこころのそだち 12. 思春期のこころのそだち 13. 青年期のこころのそだち 14. 成人期のこころのそだち 15. まとめ 					
【評価方法】					
レポートによる評価					
【教科書・参考書】					
<p>教科書 小林隆児著『「関係」からみる乳幼児期の自閉症スペクトラム』（ミネルヴァ書房）</p> <p>参考書 小林隆児『関係からみた発達障害』（金剛出版）</p> <p>小林隆児著『よくわかる自閉症』（法研）</p>					
【学生に期待すること】					
<p>ビデオを供覧するので、自分の感性を大切にしながら参加してほしい。</p> <p>ビデオを見たあとに教科書でしっかり復習するとともに、参考書を読んで講師の話の内容を深めることに努めてほしい。</p>					